

令和5年度

事業報告

はじめの一步保育園

1 保育所の運営方針と保育目標に対する取組状況

5年度も、園の運営方針を基に、指導計画を作成する上で、大切な考えとして、目の前の子ども達の姿を捉え、また、我が園に置かれている環境を活かして、子どもの姿ベースの指導計画になるように心がけると共に、子どもたちが育っていく力、これから育てていきたい力を見通し、計画をするように心がけてきました。

「柿生のこの地に自然を活かした教育の場を提供したい」との考え、労作教育を掲げ、自ら手作りで遊び場の環境を整えてきた創立者の思いをいろいろ加味し、はじめの一步保育園の職員に、まずは興味をもってほしい。そして、子どもと共に保育に活かし、楽しみ、保護者の方々とも共有しあいたいと願っています。

保育士も知らない自然のふしぎさや驚き、楽しさを子どもと共に学び、次への発展、好奇心に繋げてほしいとの願いが、昨年以上に、保育士達が自ら、毎日の保育に活かしてくれていると感じました。保育の思い、活動の振り返り等が、保育士同士の会話に現れていました。事務室に集まってくる時、保育士の顔が輝き、事務室の先生達をも巻き込んでの、笑いある対話のある日々が多くあり、また、保護者の方々とのコミュニケーションにも繋がっていると感じました。

保育士達が日々の子どもの姿から育ちつつある姿を踏まえ、「資質・能力」のキーワードを参考に、年齢ごとに、「3つの視点」「5つの領域」「10の姿」を参考にし、0歳児は、「健やかにのびのび育つ」「身近な人と気持ちが通じ合う」「身近なものに関わり感性が育つ」の3つの視点を重視するように心がけていました。

まだ5年度も、時に、新型コロナウイルス・インフルエンザ等いろいろな感染等の配慮が必要な年でもありましたが、感染予防・安全対策を常に考え、環境設定、保育、行事の考え方等を考え、全学年での企画・実行に戻し進めてきました。

畑の環境作りや、野菜植え等の準備を自分たちの手で手掛け、食育食農に繋げていくことに挑戦しました。園長の指示ではなく、係が中心になって、皆の保育士が連携しあい、保育士の挑戦が、子どもたちにも伝わり、収穫だけを楽しむ保育ではなく、土作りから、種植え、生長、収穫、食育へと一連の工程を、子ども達の興味関心に繋げ、主体性の保育に繋がってきていると感じました。

令和3年度から5歳児の子どもたちが取り組んだ、苗屋さんごっこが、5年度にも引き継がれ、苗の種類も多くなり、他園のお友達を招待しての交流もできました。その活動がさらに発展し、異年齢で楽しむお買い物ごっこ、夏祭りの屋台屋さんに繋がり、子ども達の発想のすばらしさ、学びのすごさを感じました。幼児組の子どもたちが、0歳児・1歳児の子どもたちを進んで楽しませる工夫をし、子ども主体の活動が増え、さらに3月の集大成に繋がり、大きな、大きな感動になりました。それぞれの学年の子ども達は、異年齢交流の経験が大きな成長、学びに繋がっていると感じました。保育士たちだけでなく、給食も事務も、「楽しい！」と一緒に楽しみました。先生たちの嬉しそうな姿は、子ども達のやる気に繋がるようです。保育士のやる気にも大きく繋がっていました。保育士達への資質向上にも繋がったと思っています。

心を動かす体験をいろいろさせてあげたく、保育士皆で共勉・共有しながら取り組む姿勢を大事にしてきました。保育士、職員が一丸となって、原点に戻ることを大事にし、話し合い、企画を考え、当日へと繋げていき、職員の連携が感じられた年でした。まだまだの課題はたくさんあります。これからも資質向上に向けて切磋琢磨して参りたいと思います。また、保護者の皆様の協力もあり、令和5年度も実り多き年となりました。

2 令和5年度 開所日及び開所時間

開所日及び開所時間			
事業	開所日	開所時間	コアタイム
通常保育	月・火・水・木・金・土	7:00~20:00	8:30~16:30
一時保育	月・火・水・木・金	8:30~17:30	

3 令和5年度 入所児童数

定員	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
6	8	8	8	9	9	9	9	9	9	9	9	9
16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16
17	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18
17	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19
17	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18
17	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15
90	94	94	94	95	95	95	95	95	95	95	95	95

4 令和5年度 職員配置状況（初日在籍者数、上段：常勤・下段：非常勤）

	園長	看護師	栄養士	保育士	調理員	その他	合計
4月	1人	1人	1人	18人	2人	3人	26人
			1人	13人	2人	3人	19人
5月	1人	1人	1人	18人	2人	3人	26人
			1人	13人	2人	3人	19人
6月	1人	1人	1人	18人	2人	3人	26人
			1人	13人	2人	3人	19人
7月	1人	1人	1人	18人	2人	3人	26人
			1人	13人	2人	3人	19人
8月	1人	1人	2人	17人	2人	4人	27人
			1人	12人	2人	6人	21人
9月	1人	1人	2人	17人	1人	4人	26人
			1人	12人	2人	6人	21人
10月	1人	1人	2人	17人	1人	4人	26人
			1人	12人	2人	6人	21人
11月	1人	1人	2人	17人	1人	4人	26人
			1人	12人	2人	6人	21人
12月	1人	1人	2人	17人	1人	4人	26人
			1人	12人	2人	6人	21人
1月	1人	1人	2人	17人	1人	4人	26人
			1人	12人	2人	6人	21人
2月	1人	1人	2人	17人	1人	4人	26人
			1人	12人	2人	6人	21人
3月	1人	1人	2人	17人	1人	4人	26人
			1人	12人	2人	6人	21人

5-1 令和5年度 延長保育実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
0.5H	12	14	15	14	13	13	14	15	15	14	13	14
1H	5	5	5	7	7	9	7	8	8	8	8	8
1.5H	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6
2H	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	23	25	26	27	26	28	27	29	29	28	27	28

5-2 令和5年度 障害児保育事業報告

学年	人数	職員配置
5歳児	1人	常勤保育士2名
4歳児	2人	常勤保育士3名

5-3 令和5年度 一時保育の実績（利用人数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
非定型的保育	122	147	168	136	102	151	172	165	155	152	159	166	1,795
緊急一時保育	50	47	37	31	27	37	33	41	26	43	34	36	442
合計	172	194	205	167	129	188	205	206	181	195	193	202	2,237

6 令和5年度 年間行事報告

月	行事等の名称	対象者および主な内容など
4月	入園式 保護者会 子どもの日の集い	・新入園児と保護者、在園（進級）児が参加した。 ・各担任と保護者が集い、報告・懇談をもった。 ・全園児が2Fクローバーホールに集い、子どもの日の祝いをした。
5月	保育参観（幼児）	・幼児クラスの保護者が、保育を見学及び参加し過ごした。戸外を予定していたが、雨天の為、時間差をつけて室内での参観となった。
6月	ありがとうの日 みのりスペシャルデー	・全園児が保護者へ感謝の気持ちを込め、手作りプレゼントを渡した。 ・お泊り保育にはせず、それに見合う思い出に残るスペシャルな企画を楽しんだ。最後は花火で盛り上がった。
7月	七夕の集い 夏まつりごっこ	・全園児・地域の方と一緒に人工芝にて集いを楽しんだ。 ・全園児が保護者と参加。午前中一部は、神輿の練り歩きや盆踊りをし、二部は室内や人工芝で、子どもが主体となって、お店屋さんをしたり、親子でゲームをするなどして楽しんだ。

月	行事等の名称	対象者および主な内容など
8月		
9月	敬老週間 お月見の集い	<ul style="list-style-type: none"> ・在園児が祖父母に感謝のカード（ハガキ）を贈った。感染症が心配され、年長児の老人ホーム訪問は行わなかった。 ・全園児が、2F クローバーホールに集い、集会を楽しんだ。
10月	一歩フェスティバル（運動会）	<ul style="list-style-type: none"> ・乳児と幼児の2部制で行い、親子で楽しんだ。
11月	保育参観・面談週間（乳児） 資源物とごみのふれあい出張講座 ふれあいの日 遠足（幼児） おひさまイベント	<ul style="list-style-type: none"> ・乳児の保護者が生活・保育の様子を見学。その後、個人面談を行った。 ・初めての行事であった。資源についての話や、実際ペットボトルの分別の仕方を実践し、楽しく学んだ。又、「スケルトン車」見学は、園児も職員も興味津々で盛り上がった。 ・雨天で中止となった。後日子どものみで見せ合いっこを行った。 ・弁当持参で、夢の森自然探検村へ行き楽しんだ。 ・役員が中心となり、裏山でピザづくり体験をし、楽しんだ。
12月	おもちつき クリスマス会 音楽会	<ul style="list-style-type: none"> ・日本の伝統の由来を聞き、全園児で餅つきを楽しんだ。感染防止に努めながらついた。お餅は丸餅にし、数を数えたり、大小の比較をして楽しみ、最後は鏡餅にして正月飾りとした。 ・全園児が、2F クローバーホールに集い、楽しんだ。制作発表やサンタさんからプレゼントをもらい、喜んだ。 ・教育グループでバンドの方に来て頂いたりして、音楽会（ファミリーコンサート）を楽しんだ。
1月	どんど焼き お楽しみ会	<ul style="list-style-type: none"> ・他園を誘い、団子を作り、園児が集い日本の文化に触れた。又、どんど焼きの意味を知り、無病息災を願った。 ・一年の成長を観ていただく全園児の表現発表。各クラス、子どもの成長を観ていただき、みんなで子どもたちの成長を喜んだ。
2月	交通安全教室 節分の集い	<ul style="list-style-type: none"> ・幼児クラスが集まり、警察官の方から交通安全についての話を聞いたり、横断歩道の渡り方を学び実践した。 ・感染症（インフルエンザ）が流行し、全園児で集うのではなく、それぞれのクラスでアナウンス放送による内容であった。幼児は裏山で豆まきをし、乳児は人工芝で節分にちなんだゲームをして楽しんだ。
3月	ひなまつりの集い 遠足（乳児） 卒園式 進級式	<ul style="list-style-type: none"> ・全園児が2F に集い、ひなまつりの集いを楽しんだ。 ・子どもの発達を見極め、遠足の行き先を決め、お弁当を戸外で食べ楽しんだ。 ・参列者の人数制限はしないものとし、年長児の卒園を祝った。 ・一部は退園児・退職者とお別れの会をし、二部では全園児で進級のお祝いをした。担任からカードのプレゼントもあった。
毎月	誕生会 運動遊び 英語で遊ぼう 食育食農活動	<ul style="list-style-type: none"> ・0歳児から5歳児までの全園児で誕生児を祝った。園長からカードのプレゼントもあった。 ・サーキットや体操など、在園児が運動を楽しんだ。 ・在園児が外人講師と共に一緒に英語に親しんだ。 ・園で育てた野菜等を使って食育体験をした。

※コロナ感染症が5類となり、その都度、いろいろな感染の状況を確認しながら感染拡大防止に努め、どのような形が良いのか職員全体で考え、実施していった。インフルエンザが、季節を問わず蔓延した。

7 地域の子育て支援に対する報告

園庭開放 今年度は状況を見ながら毎週土曜日の9:30～11:30園庭開放を再開した。

育児相談 子どもと一緒に遊びながら雑談、情報交換をした。

○元野保育室交流・・・毎月第2・4水曜日を交流日とした。感染状況を見て、保育の受け入れと、園行事を通しての交流を行った。但し、食事の時間は別にし、時間差を設けた。

○感染症の状況を見ながら、ホームページや掲示板にて、地域・未就児の方々に園行事の参加を呼びかけ、在園児との交流を楽しむ機会を設けた。

(1) 世代間交流等事業（その都度感染症の状況を見て、実施ならびに内容を検討した。）

地域の方や園児の祖父母・未就児をご招待し、年齢の異なる方々との交流

* 行事集会を一緒に楽しんだ。

（こどもの日の集い 七夕の集い お月見集会 クリスマス会 節分の集い ひなまつりの集い）

* なかなか会えない祖父母の方に来ていただき、各クラスでそれぞれ出し物をし、世代を超えて皆で楽しんだ。（ふれあいの日）

(2) 異年齢児交流等事業（その都度感染症の状況を見て、実施ならびに内容を検討した。）

* 地域の未就児をご招待し、園児の親子と共にコンサートを楽しんだ。

（行事の参加やクリスマスファミリーコンサートなど）

* 地域の未就園児、近隣の方、園児と共に、演劇を楽しむ企画は、残念ながら見送った。

(3) 育児講座・育児と仕事両日支援事業（その都度感染症の状況を見て、実施ならびに内容を検討した。）

* 未就園児親子同士の集いの中からママ友をみつけよう。

* 共通の子育て悩みを先輩ママ、先輩保育士にアドバイスをもらおう。

* 育児書紹介と皆で学びあおう。

(4) 保育所体験特別事業（その都度感染症の状況を見て、実施ならびに内容を検討した。）

* 園庭開放により近隣親子との交流

* 園行事に参加し、一緒に体験し、楽しさを共有した。（一步フェスティバル・おもちつきなど）

8 保護者との連携の実施報告

○連絡帳の活用

- ・乳児クラス…毎日の生活記録などから家庭や保育園の様子を密に連絡を取り、子育てを共有し、共通理解へとつなげた。
- ・幼児クラス…クラス活動は、公開日誌としてクラス前に表示し、保護者との連携に努めた。希望者には、個別のノート活用を通し連絡を密にしていた。

○登園・降園時の保護者との連携

各クラスでの引き継ぎ簿を活用して、保護者に伝え漏れがないように全職員で周知し、送迎時保護者が不安な気持ちにならないような配慮を心掛けた。

○クラス懇談会と進級説明会 開催

- 4月22日…土曜日の午後に、乳児と幼児クラス懇談会を時間差で行った。
- 2月…園長による説明会と、次年度の進級説明会を兼ねたクラス懇談会を行った。

○保育参観（公開保育）

- ・幼児クラス5月20日（土）
（3・4・5歳児）…参観型と参加型活動を兼ねた。
- ・乳児クラス11月6日（月）～12月8日（金）
（0～2歳児）…我が子に見つからないように見学していただいた。
保育参加後は個人面談を行い、保護者と共通理解を持った。

○個人面談

希望があれば随時行い個別の連携をとり、保護者の不安を解消していった。
年長児クラスは5月8日（月）～26日（金）の日程で個人面談を行った。

○お知らせ・掲示板

- ・園だより（毎月1回）
- ・クラスだより（毎月1回）
- ・保健だより（毎月1回）
- ・給食だより・献立表（毎月1回）
- ・行事のお知らせは随時発行
- ・発行した配布物は、玄関ホールに掲示し閲覧できるように保管。
- ・行政からのお知らせは掲示板に貼付し情報公開に努めた。

○保育中のスライドショー

- ・一日の保育活動の写真を玄関のテレビ映像として流し、親子又は先生と保護者とのコミュニケーションを兼ね一日の保育の様子を伝えていった。

○父母会

- ・保護者が立ち上げた「おひさまいっぼ」の父母会に協力しながら、保護者同士の繋がりや職員たちとのかかわりを深めていった。
- ・何度も役員会を実施し、秋に父母会主催のイベント（ピザ体験）を行った。

9 第三者評価に対する取組報告（もしくはサービス向上に向けた取組）

平成28年度に第1回目の第三者評価を受け、2回目を令和3年度にも受けたので、その評価結果を元に、改善点、サービス向上に向けた取り組みを計画した。

○豊かな自然環境を生かした保育と食育食農活動の展開

自然の中で五感を感じ主体性の向上と体力作りに向けた保育計画・展開を行った。

○保育計画の作成や振り返りの体制・園内・園外研修の取り組み

職員同士の意見交換、上司のアドバイスを受け入れる体制、質の高い保育が提供できる環境づくり、勉強会を行った。

○中長期計画の策定

保育園を取り巻く社会情勢の変化の中で、限られた経営資源のもと職員一体となって年度毎に成果を確認し中長期計画を作成していった。

10 セルフモニタリングの実施報告

周囲の状況や他者の行動に基づいて、自己の行動や、自己呈示が社会的に適切であるかを観察し、自己の行動をコントロールしていくことが必要。

- * ストレスを見逃さないための気づきと理解を深める技法として自己分析シートにて、自分の行動や考えや感情を自分で観察記録をした。
- * ある目標に対して、自分の経過を記録し客観的に自分自身の行いを評価していった。
- * 変化を記録していくことで、自分が今どのような状況かを認識することで、成果に繋がっていく様子や行動を継続できていることを視覚化し、さらなる行動継続への動機づけに繋がると考え、自信に繋がり、自己肯定感を高め行動変容を起こす手段と出来るよう心がけた。
- * 自己分析シート活用は、保育者としての今の自分を見つめ、自己分析を行い、これから目指す自分像をつかみ、いきづまった時にながめるだけでも元気がでるような自己分析シートを工夫した。

11 苦情対応・解決の取組報告

- * 「苦情解決システム」を作成し1Fエレベーター横に掲示。
- * 保育園への要望・苦情申し出は、第三委員に直接申し出ることが出来ることの手紙を配布した。
- * 苦情・相談事があった場合は、直ちに園長に報告し記録に残すことを職員で周知して対応に努めた。
- * 「意見箱」の保護者の声を参考にし、回答は保護者会や園だよりで知らせていくようにしているが、令和5年度は、「意見箱」へのご意見は聞かれなかった。

12 職員の研修報告

○園内研修

- ・園長と担当者が研修内容や日程など取り決め計画を立て、質の良い保育とより良い環境を作り上げていくように、研修を重ね共通理解していく研修の場を設けた。

○園外研修（一覧別紙参照）

- ・施設に研修情報が届いたときは、職員に掲示し参加を呼び掛け、業務の中で必要な知識や技術を習得できる体制を組み、職員の自己研鑽が図られるよう外部の研修機会に努めた。
- ・キャリアアップに繋がる研修分野に受講できるように調整をした。

※研修終了後、研修記録を提出し全職員が保育に活かせるように回覧し共有して、園内研修に繋げた。

13 職員の労働条件・労働環境保持のための取組報告

- * 国及び地方自治体からの助成、処遇改善等加算Ⅰ～Ⅲによる賃金改善を実施。
- * 処遇改善Ⅱ（研修修了要件）の段階的必須化に合わせ、多くの職員がキャリアアップ研修を受講できるよう配慮し、シフトの調整をしている。
- * 行事等の取り組み頑張りに行事手当の支給。
- * 事務時間がとれるようなシフト計画の見直し。
- * 職員の頑張りへの感謝からリフレッシュにつなげてほしいと思い、6月・7月・8月・9月の中で常勤に3日、長時間パートに1日の夏休み休暇を与える。
- * 人件費改定による処遇改善の実施。
- * パート職員の時給単価 50 円引き上げを実施。

14 児童・職員の健康管理報告

○園児の健康管理

- ・登園時の視診と検温。看護師による毎朝・午後の見回りを行う。
- ・最近流行っている病気を掲示板でお知らせし、病時・病後時保育室の案内の掲示をした。
- ・感染症などの二次感染予防に努めた。（嘔吐処理方法講習など）

○保健年間行事 実施回数

- ・乳児・内科健診…0・1歳児（2か月に1回） 2歳児以上（年2～3回）
- ・歯科健診……全園児（年1回 5月10日）
- ・身体測定を毎月行い、「すこやか手帳」に記録して保護者にお知らせをした。

○職員の健康管理

- ・年一回の健康診断を行い、職員の健康状態を把握した。

○新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う対応

- ・令和5年5月8日、新型コロナウイルス感染症が、「新型インフルエンザ等感染症（いわゆる2類相当）」から「5類感染症」移行したことに伴い、川崎市子ども未来局、子ども家庭庁、厚生労働省からの通知に従い、変更事項に対応し、取り組んだ。
- ・職員間で情報を共有し、引き続き感染拡大防止に努めた。
- ・必要に応じ、一斉メールやキッズビューにてお知らせを配信し、保護者への周知を行った。

15 安全安心に対する取組報告

(1)事故の防止策と対応策の取り組み

- ・事故防止対策マニュアルの作成と周知徹底。
- ・事故報告書・ヒヤリハットを活用して、事例を分析して再発防止に努めた。
- ・AEDを使用して、取扱いの講習会を行った。
- ・養護による講習会（嘔吐処理・救命講習）。
- ・保育室内と室外の安全点検チェックを毎月行った。

(2)不審者対策の取り組み

- ・不審者対策訓練（6月6日実施） 麻生警察署の防犯係の方による講習及び指導を受けた。
- ・園内に備えられている通報装置の手順等の確認を時々に行う。

110番への通報装置	警備会社（セコム）への通報装置
110番通報の実地訓練	※不審者対応マニュアル作成済

(3)防火・防災対策の取り組み

- ・震災時に備え、引き取り訓練と災害伝言ダイヤルの体験練習を行った。
（4月15日と引き取り訓練は9月1日）
- ・避難訓練は毎月行い、反省会をして次回に活かした。
- ・年2回の消防用設備点検を行った。
- ・防災倉庫と避難リュックの点検を定期的に行った。
- ・令和5年度の消火避難訓練計画書を作成し、毎月訓練を行った。
- ・職員の訓練も行った。（・救急車や警察、セコムへの連絡の仕方・要請後の配慮・AEDの使い方・応急処置・消火器・担架の使い方等）
- ・登降園の時間帯の避難訓練では、保護者にも呼びかけ、参加が可能な方は一緒に避難訓練を行った。

(4)安全対策の取り組み

- ・安全計画を作成し、計画的に安全教育を実施し、保護者へ周知している。また、業務継続計画を作成し、被災した時の復旧計画を立て対策を立てている。

16 虐待防止の取組報告

- *虐待防止マニュアルを作成し、虐待を疑われる事例があった場合は園長に報告し、守秘義務に気をつけ対応した。が、結果虐待の有無は確認できなかったので様子を見た。
- *児童福祉法等改正法に従い、体罰に関する考え方の普及に努め、保護者が子育てに悩んだときに適切な支援を行う為、職員会議や園内研修等で職員間の共通理解を図り、保護者への周知に取り組んだ。

17 給食に対する取組報告

○子どもの状況に応じた給食提供『よく噛んで楽しく食べよう』

- ・川崎市の献立メニューを参考にしながら、給食の提供をした。時には、世界の料理や日本の郷土料理を用いて園児と共に食育を楽しんだ。
- ・見た目に美味しく、食べておいしい食事作りを心がけた。
- ・幼児食のサンプルを玄関に展示し、離乳食のサンプルは保育室に展示した。夏場離乳食サンプルは写真に撮り、掲示した。
- ・離乳食会議と給食会議を毎月行った。
- ・献立表・給食だよりを発行した。(毎月発行・栄養情報等も記載)
- ・個人差を考え、無理のない離乳を進めていった。
- ・アレルギー児の「食物除去」も、それぞれの子どもの症状により対応し、必要により除去解除できるように連携を図りながら進めていった。

○離乳食の進め方

- ・食べやすい形(子どもの状態にふさわしい形で与えた。)
- ・手づかみ食べを十分にし、噛める子どもになってほしいため、職員間でも話し合い、進めた。
- ・栄養と食品のバランスを考えて、ある程度進んできたら、穀類・タンパク質類・野菜の三種類を合わせ進めた。
- ・卵料理は、使用しない。(離乳期のみならず、園での卵料理の提供は行わない。)
- ・調味料をできるだけ使わず、素材の味を生かして調理することを心がけた。

○食育食農の考え・取り組みについて

- ・自分たちの手で畑作りをし、野菜の種や苗を植え、生長の様子を見たり、お世話を通して興味関心に繋げ食育にも繋げていった。
- ・野菜等には、旬があり、季節感への興味にもつながるような体験活動を多く取り入れ皆で楽しんだ。
- ・収穫できた物を使って料理に挑戦。野菜の特徴を知り、自分の手で切り、食育を楽しんだ。

○《栄養士よりの指導》(期ごとに幼児クラス対象)

お箸の使い方・食事のマナー・咀嚼の大事さ・命と育ちと食・朝食の大切さ・水分補給についてなど

○衛生管理

- ・「従業者等の衛生管理点検表」「調理室内の衛生管理チェックリスト表」「食品用の衛生管理チェックリスト」を用いて調理従業者による安全点検。
- ・調理室内の衛生に努める。(業者による害虫駆除 年2回)
(業者によるグリストラップ掃除 2ヶ月に1回) (ゴキブリ点検を2カ月に1回)
- ・調理済みの食品保管を行った。(2週間)

18 保護者の費用負担について

- * 延長保育料（延長保育申請者）
 - ・利用する延長保育時間30分につき 月額 1,000円
但し、被保護世帯及び市民税非課税世帯は免除
 - ・補食代 月額1,500円
 - ・日単位延長利用料 30分単位 1回500円
- * 主食代の徴収（3歳以上に提供する主食代） 月額1,600円
- * 副食費の徴収（3歳以上に提供する副食費代） 月額4,500円
- * クラスカラー帽子（1,200円）・名札（160円）を準備して頂いた。
- * 連絡帳（0歳児～2歳児） 210円を準備して頂いた。
- * 教材類（3歳以上）クレパス・ハサミ・のり・自由画帳・ねんど 2,840円を準備して頂いた。

19 管理経費縮減の取組報告

何事も心がけ次第で、費用の縮減に繋がると考える。

- * 再利用できる物は使用していく。
- * 「無駄にしない」「物を大切に」の意識を持つように心がける。
- * エコ対策に心掛ける。冷暖房の温度・まめな節電・節水を心掛ける。
- * 手作りできる物は、自分達で試みようの気持ちで臨む。

20 施設・設備の修繕報告

- * 2階幼児手洗い場2か所、1階乳児室手洗い場1か所の水栓の取り換え工事
- * 調理器具の定期点検、点検後の備品交換・修理
- * 老朽化に伴い、布団乾燥庫の点検・整備
- * 網戸の網の張り替え、扉・鍵の修理
- * 園庭の柵の補修

21 備品の購入報告

- * AEDのリース契約を締結。
- * 会計システム（チャイルド）契約期間（5年）終了の為、新規でリース契約を締結。
サーバー上の管理ではなくリモート管理にシステムを移行し、サーバーやパソコンなどの物的被害を防止。新しい会計ソフトチャッピー16+を購入。
- * コニカミノルタ複合機のリース期間（5年）終了の為、新規でリース契約を締結。
- * パソコン購入（1台）
- * トランシーバー購入（1台）

22 業務委託

それぞれの業務委託者との連携により、安心して事業に取り組むことができた。

1 保育の理念・目標・計画・評価

【評価】 A:大変よい B:良い C:一部検討を要する D:改善を要する

内 容	評 価			
	A	B	C	D
保育所保育指針と保育理念・目標の関係を理解し、保育課程を立てている。		○		
保育課程に基づいた具体的な指導計画を作成している。			○	
多様な保育需要に対して、地域や保育所の特性を考慮した柔軟な計画を作成している。			○	
各年齢の発達段階を理解し、それぞれの年齢に合った指導計画であり個々の発達にも留意したものを作成している。		○		
保育士は、自らの保育実践を振り返り評価し、専門性の向上や改善に努めている。		○		

2 保育の内容

子どもの発達過程やその連続性を踏まえ、保育や生活の中で「ねらい」や「内容」が達成されるよう、必要な事項に配慮して保育を行っている。		○		
評価結果を基に、保育の改善に努めている。			○	
子どもの気持ちを理解し、信頼関係を築いている。		○		
子どもたちが日々過ごすための安全な環境や適切な衛生状態に努めている。		○		
身体的、精神的情緒的発育や家庭環境及び食事週間等、総合的に多面的に子どもの状態を把握している。		○		
食育の計画を作成し、日々の保育の中で子どもの「食を営む力」の育成に向け、その基礎を培わなくてはならないことを理解している。	○			
行事の種類や実施回数は適切に行われている。		○		
行事の計画・実施・評価・改善の体制をとっている。		○		

3 保育園の組織・役割分担

豊かな集団の育成を目指したクラス運営が進められ、各クラスの連携が円滑に行われている。		○		
保育に関わる様々な知識や技能の向上に努め、悩みや疑問を解決するため、研修に参加したり専門書を読むなどして自己研鑽を積んでいる。		○		
全職員は、施設内外の環境維持向上に努め、安全対策の共通理解や体制作りに努めている。		○		
職員間で常に報告、連絡、相談の体制が機能している。		○		
火災、地震、不審者侵入等の危機管理に努めている。		○		

4 家庭・地域社会

家庭との連携を図るようにしている。		○		
関係機関と連携を図り、有効な対応に努めている。			○	
地域や保護者の意見を施設運営に反映している。			○	

5 事務管理・運用

個人記録簿は、適切に記載し保管している。		○		
職員に園内で知りえた事柄に対しての守秘義務を周知徹底している。		○		
各種会計を適正かつ適切に処理している。		○		

6 情報発信

園だより、クラスだより、食育だより、保健だより、地域だより(はばたけあさおっこ)、ホームページ等で施設の情報を発信している。		○		
----------------------------------------------------------------	--	---	--	--

令和5年度 はじめの一步保育園消火避難訓練報告

実施日	担当	訓練内容	内容	避難場所	ねらい
4月	澤 矢野	<ul style="list-style-type: none"> 避難誘導（担任） 避難用備蓄品の確認補充 	出火（調理室） 初期消火で鎮火	保育室	<ul style="list-style-type: none"> 放送を聞き保育士のそばに集まり、安全な場所に待機する。 防災頭巾の着用の仕方を練習する。 ※避難バッグの中身の確認
5月	齊藤 塚原	<ul style="list-style-type: none"> 避難誘導（担任） 初期消火 	地震 出火（調理室） 初期消火で鎮火	人工芝	<ul style="list-style-type: none"> 火災の時の避難の仕方を確認する。 避難経路から人工芝へ避難する。
6月	竹内 押川	<ul style="list-style-type: none"> 避難誘導（担任） 初期消火 	地震 出火（調理室） 初期消火で鎮火	人工芝	<ul style="list-style-type: none"> 放送を聞き、状況を知り避難をする。（揺れが収まるまで保育室待機） 避難経路をあらかじめ確認する。 報告の仕方、落下防止対策の確認。
7月	佐々木 石沢	<ul style="list-style-type: none"> 避難誘導（担任） 初期消火 	地震 出火（調理室） 初期消火で鎮火	人工芝	<ul style="list-style-type: none"> 放送を聞き、状況を知り避難をする。（揺れが収まるまで保育室待機） 活動の途中で手を止めて、放送に耳を傾け、落ち着いて避難をする。 熱中症対策の為、水分確保と水分補給の確認。
8月	相原 澤	<ul style="list-style-type: none"> 避難誘導（担任） 初期消火 避難誘導 水災害備蓄品などの確認 	地震 出火（調理室） 初期消火で鎮火 洪水 水害時の避難	<ul style="list-style-type: none"> 避難誘導（担任） 初期消火 2階保育室	<ul style="list-style-type: none"> 園長、主任が不在の場合を想定し、事務により地震情報を放送。 合同保育等で、普段と異なる保育環境において人数などの確認を行いながら避難を誘導する。 通常と違う職員配置でも落ち着いて避難を行う。 水害時に必要な備蓄品を準備し、2階へ避難。 保護者への情報伝達（伝言ダイヤル、メール配信の備え）。
9月	三浦 荒田	<ul style="list-style-type: none"> 避難誘導（担任） 初期消火 災害伝言ダイヤルを用いての保護者への連絡 引き取り訓練 	地震 出火（調理室） 初期消火で鎮火 裏山中腹へ避難 宣言発令 各クラスでの帰宅援護 引き渡し	裏山中腹	<ul style="list-style-type: none"> 震度6弱の地震発生 災害時の引き取りについて、保護者の意識を高める。 災害伝言ダイヤルによる連絡の方法について確認する。 保護者の引き取りを待つ間、子ども達が動揺することなく、安心して過ごせるようにする。
10月	涌井 岩城	<ul style="list-style-type: none"> 避難誘導（担任） 初期消火 通常避難経路と違う経路での避難 	地震 火災（場所不定） 初期消火で鎮火	人工芝 あゆみ館 常安寺	<ul style="list-style-type: none"> 放送を聞き、状況を知り避難をする。（揺れが収まるまで保育室待機） 出火場所により、避難経路が変わることを知り、避難経路のパターンについて学ぶ。 放送をよく聞く。 ダンゴムシポーズをとって安全確保に努める。

実施日	担当	訓練内容	内容	避難場所	ねらい
11月 予告なし 16時以降	結城 中村	<ul style="list-style-type: none"> 避難誘導（担任） 初期消火 	出火（調理室） 初期消火 火災ベル 通報訓練	人工芝	<ul style="list-style-type: none"> 初期消火で鎮火せず、火災ベルがなる。 119番通報通報の模擬訓練を実施。
12月	押川 小口	<ul style="list-style-type: none"> 避難誘導（担任） 初期消火 避難誘導（担任） 	出火（調理室） 初期消火で鎮火 地震→停電 照明を確保し避難	保育室	<ul style="list-style-type: none"> 消防署から水消火器を借りる。元消防団員協力のもと、全職員が交替して消火訓練を実施。 （職員）通報訓練を実際に体験する。 夕方、地震による停電。避難用の照明と防寒用品を準備して室内の安全な場所に避難。
1月 予告なし 午前中	荒田 齊藤	<ul style="list-style-type: none"> 避難誘導（担任） 初期消火 	出火（調理室） 初期消火で鎮火 ↓ 地震	人工芝 ↓ 畑	<ul style="list-style-type: none"> 調理室より出火。初期消火で鎮火。 地震発生。避難場所にも危険が及ぶ。 避難場所から安全な場所に移動（畑） 抜き打ちの避難訓練で緊急時の対応力を養う。
2月 予告なし	堀越 宮下	<ul style="list-style-type: none"> 避難誘導（担任） 初期消火 	地震 出火（調理室） 初期消火で鎮火	保育室	<ul style="list-style-type: none"> 5分後に地震発生予報が入る。5分間で何が準備できるか考える。 防寒対策をする。室内で避難待機。火災非常ベルが作動。調理室より出火。初期消火で鎮火。
3月 予告なし 16時以降	涌井 石沢	<ul style="list-style-type: none"> 避難誘導（担任） 初期消火 避難誘導（担任） 初期消火 	不審者訓練 火災（給食室） 初期消火で鎮火	保育室 裏山中腹	<ul style="list-style-type: none"> 園庭に不審者が侵入。 放送にて、合言葉の「ポブ先生と遊ぼう」をアナウンス。 各クラスは保育室の隅に集まり待機。 園長の指示で警察に連絡。 職員が静かな口調で不審者に話しかけ、園庭の外に誘導。 不審者の合言葉・逃げ道の再考 調理室より出火。裏山中腹へ避難。 職員1名が避難中に足を負傷。 担架を使用し負傷者を乗せて移動。

不審者訓練(不審者の合言葉と、各クラスのセコムバーの使用方法) 炊き出し訓練(アルファ米を実際に調理する)

不審者訓練は6月実施予定。炊き出し訓練は12月実施予定。

令和5年度 園外研修一覧表

(別紙)

NO	研修日	時間	会場・場所	主催	研修名	テーマ（研修内容）	講師	参加者
1	5月24日(水)	14:00~17:00	麻生区役所 第一会議室	麻生区役所	令和5年度 麻生区インクルーシブ連絡会	発達分野における保育・療育とゲノム医療	東京歯科医科大学名誉教授 水谷 修紀氏	塚原 綾子
2	5月29日(月)	13:30~14:30	ZOOM	麻生区役所	保育を語る参加型研修	乳児保育（テーマの一つとして「主体性」について）	麻生区保育総合支援担当	齊藤 奈緒子
3	5月31日(水)	14:30~16:30	麻生区役所 第二会議室	麻生区役所	令和5年度 麻生区地域支援担当連絡会	今後の地域子育て支援について	麻生区保育総合支援担当	矢野 理恵
4	6月6日(火)	14:30~17:10	麻生区役所 第一会議室	麻生区役所	令和5年度 麻生区給食業務担当者連絡会	子どものや保護者への対応を学ぶ	麻生区保育総合支援 小山氏	猪俣 直美
5	6月13日(火)	13:30~14:30	ZOOM	麻生区役所	保育を語る参加型研修	0歳児の保育	上麻生保育園 田村氏	石沢 麻衣
6	6月14日(水)	13:00~16:30	川崎市役所 第四庁舎会議室	川崎市	川崎市保育士等キャリアアップ研修	マネジメント研修 マネジメントの理解	大妻女子大学准教授 坂田 哲人氏	塚原 綾子
7	6月20日(火)	13:30~14:30	ZOOM	麻生区役所	麻生区公開保育	乳児集会 ～エプロンシアターやパネルシアターの演出～	白山保育園 保育士	石沢 麻衣
8	6月27日(火)	14:00~16:00	麻生区役所 第一会議室	麻生区役所	令和5年度 麻生区保健業務担当者連絡会	口腔内のケガについて	健康福祉局 保健医療部政策部 溝口 恭子氏	山内 光子
9	6月28日(水)	14:00~16:00	麻生区役所 第一会議室	麻生区役所	令和5年度 園長補佐連絡会	子どもの主体性を大切にしたい保育の展開 ～同僚性を高める環境作り～	教育哲学 久保 健太氏	矢野 理恵
10	6月28日(水)	13:00~16:00	川崎市役所 第4庁舎	川崎市	川崎市保育士等キャリアアップ研修	マネジメント研修 組織目標の設定	大妻女子大学 家政学部 児童学科 准教授 坂田哲人氏	塚原 綾子
11	6月29日(木)	14:00~15:00	オンライン（配信）	麻生区役所	令和5年度 食品衛生研修	食中毒と予防の基本、HACCPについて 行事での衛生管理、異物混入について	健康福祉局保健医療政策部 食品安全担当者	猪俣 直美
12	6月30日(金)	14:00~15:00	オンライン（配信）	麻生区役所	令和5年度 食品衛生研修	食中毒と予防の基本、HACCPについて 行事での衛生管理、異物混入について	健康福祉局保健医療政策部 食品安全担当者	岩井 ユカ
13	7月8日(土)	—	動画配信	川崎市	令和5年度 川崎市保育所等職員研修	保育理念 現代の保育に求められる保育親子とも家庭庁ができるのにあ	学習院大学教授 秋田 喜代美氏	矢野 理恵
14	7月11日(火)	13:30~14:30	ZOOM	麻生区役所	保育を語る参加型研修	若手職員（1~3年目）集まれ！	麻生区保育総合支援担当 原氏	宮下 瑞姫
15	7月14日(金)	13:30~16:00	多摩市民館 大会議室	川崎市	川崎市保育士等キャリアアップ研修	マネジメント研修 人材育成	東京立正短期大学 准教授 鈴木健史氏	塚原 綾子
16	7月19日(水)	15:00~17:00	麻生区役所 第一会議室	麻生区役所	麻生区地域支援担当者 地域子育て支援センター合同連絡会	麻生区の地域社会の特性を活かした子育て支援	田園調布学園大学 子ども未来学部 子ども未来学科 教授 内藤知美氏	矢野 理恵
17	7月24日(月)	13:00~16:00	川崎市役所 第4庁舎	川崎市	川崎市保育士等キャリアアップ研修	マネジメント研修 働きやすい環境づくり	洗足子ども短期大学幼児教育保育科 教授 井上眞理子氏	塚原 綾子
18	7月24日(月)	—	オンライン+ZOOM	保育のデザインアドバンス	令和5年度神奈川県保育エキスパート等研修	マネジメント分野	和洋女子大学 教授 矢藤誠慈氏 他複数名	矢野 理恵
19	7月26日(水)	13:30~14:30	高石保育園	麻生区役所	麻生区公立保育園 公開保育	意見交換会 人権集会「じぶんだけのだいじなところ」	麻生区保育支援担当	竹内 ありさ

令和5年度 園外研修一覧表

(別紙)

NO	研修日	時間	会場・場所	主催	研修名	テーマ（研修内容）	講師	参加者
20	8月3日(木)	—	動画配信	川崎市	令和5年度 川崎市保育所等職員研修	危機管理 安全管理研修・防災研修 「子ども達と職員の命を守る保育施設防災。最初の一步を踏み出す」	兵庫県立大学教授 木村 玲欧氏	相原 きみ江
21	8月5日(土)	—	動画配信	川崎市	令和5年度 川崎市保育所等職員研修	危機管理 安全管理研修・防災研修 「子ども達と職員の命を守る保育施設防災。最初の一步を踏み出す」	兵庫県立大学教授 木村 玲欧氏	佐々木 美智子
22	8月24日(木)	9:00~16:00	川崎市役所 第四庁舎 会議室	川崎市	川崎市保育士等キャリアアップ研修	保健衛生・安全対策 保健計画の作成と活用/保育所における感染症対策ガイドライン	神奈川県立保健福祉大学 看護学科 教授 臺有桂氏	藤田 愛
23	8月25日(金)	14:00~16:00	ZOOM	川崎市	学校等欠席者・感染情報システムオンライン研修	学校における新型コロナウイルス 5類感染症移行後の傾向と対策	エスイーシー公共ソリューション 村田氏 国立感染症研究所 神垣氏 データサイエンス 桂野氏	山内 光子
24	9月2日(土)	—	動画配信	川崎市	発達コーディネーター養成研修	コーディネーターの役割について	東小田保育園 石沢理恵氏	堀越 久美子
25	9月5日(火)	14:30~17:00	麻生区役所 第一会議室	麻生区役所	令和5年度 麻生区給食業務担当者連絡会	専門職としての伝え方を考える	(株)ユーフォリアファミリー 杉浦 比呂子氏	岩井 ユカ
26	9月6日(水)	15:00~16:45	麻生区役所 第一会議室	麻生区役所	防災教育研修	地域の特性に合った防災について	麻生区危機管理担当 齊藤 幸雄氏	福田 真理子
27	9月6日(水)	14:00~17:00	ZOOM	川崎市	令和5年度 川崎市アレルギー疾患知識普及事業	乳幼児期アレルギー疾患の最新知識 アトピー性皮膚炎 食物アレルギー 喘息予防について	国立成育医療研究センター 福家 辰樹氏	山内 光子
28	9月7日(木)	13:30~14:30	ZOOM	麻生区役所	保育を語る参加型研修	幼児保育について	麻生区保育支援担当	相原 きみ江
29	9月8日(金)	13:50~15:00	ZOOM	川崎市	発達コーディネーター養成研修	発達が気になる子ども達への理解と支援	川崎市中央療育センター 小児科 宮下俊之氏	堀越 久美子
30	9月11日(月)	13:50~14:20	上麻生保育園	麻生区	上麻生保育園研修会	おう吐処理の方法	上麻生保育園 看護師 松木氏	矢野 理恵
31	9月12日(火)	9:30~11:00	上麻生保育園	麻生区	麻生区公立保育園 公開保育	健康集会 「健康な体作り」	上麻生保育園 保育士・栄養士・看護師	猪俣 直美
32	9月12日(火)	14:00~17:00	麻生区役所 第一会議室	麻生区	令和5年度 麻生区インクルーシブ連絡会	園内で活用する「環境支援」「視覚支援」の紹介 園内で実施する「ケースカンファレンス」について	麻生区保育支援担当	塚原 綾子
33	9月13日(水)	—	動画配信	川崎市	発達コーディネーター養成研修	児童相談所の役割と機能について	中部児童相談所 相談調整担当 佐藤伸吾氏	堀越 久美子
34	9月14日(木)	13:00~16:00	ZOOM	川崎市	川崎市保育士等キャリアアップ研修	保健衛生・安全対策 事故防止及び健康安全管理	順天堂大学 医学部 教授 橋口尚幸氏	藤田 愛
35	9月18日(月)	—	動画配信	川崎市	発達コーディネーター養成研修	関係機関との連携 川崎市の特別支援教育～就学について～	川崎市教育委員会 担当者	堀越 久美子
36	9月19日(火)	14:00~16:00	麻生区役所 第一会議室	麻生区	令和5年度 園長補佐連絡会	子どもの主体性を大切にした保育について 同僚性を高める職場づくりについて	司会進行 すぎのご保育園 大屋氏	矢野 理恵
37	9月21日(木)	13:15~14:30	ZOOM	麻生区	令和5年度 麻生区栄養士等研修会	野菜摂取量を向上するために ～野菜に関する最新情報を踏まえて～	女子栄養大学栄養学部 林 芙美氏	猪俣 直美
38	9月21日(木)	13:30~16:00	ZOOM	川崎市	川崎市保育士等キャリアアップ研修	保健衛生・安全対策 保育の場において血液を介して感染する病気を防止するため	大阪母子保健センター 主任部長 恵谷ゆり氏	藤田 愛

令和5年度 園外研修一覧表

(別紙)

NO	研修日	時間	会場・場所	主催	研修名	テーマ（研修内容）	講師	参加者
39	9月22日(金)	—	動画配信	川崎市	令和5年度 川崎市保育所等職員研修	保護者支援 保護者支援・子育て支援の意義	武庫川女子大学 教授 倉石哲也氏	矢野 理恵
40	9月22日(金)	9:30~11:30	アイン栗平保育園	麻生区役所	麻生区公立保育園 公開保育	乳児保育 ~根っこを育てる乳児保育~	アイン栗平保育園 長谷川 葵月氏	涌井 美咲
41	9月26日(火)	—	動画配信	川崎市	令和5年度 川崎市保育所等職員研修	保護者支援 保護者支援・子育て支援の意義	武庫川女子大学 教授 倉石哲也氏	矢野 理恵
42	10月4日(水)	10:00~12:00	玉川大学東山校舎	玉川大学	幸せ子育てのコツ	「非認知能力」を育てる子育て	玉川大学教育学部 教授 大豆生田 啓友氏	福田 真理子
43	10月7日(土)	—	動画配信	川崎市	令和5年度 川崎市保育所等職員研修	マネジメント 主任・リーダーの役割 ~ミドルリーダーは仕事が楽しくなる鍵~	玉川大学教授 若月 芳浩氏	矢野 理恵
44	10月10日(火)	—	動画配信	川崎市	発達コーディネーター養成研修	母子保健の役割と地域支援事業	こども未来局児童家庭支援 保健師 山森由里氏	堀越 久美子
45	10月11日(水)	14:30~16:00	麻生区役所 第一会議室	麻生区役所	令和5年度麻生区給食施設従事者向け情報交換会	情報交換・グループワーク会	麻生区保育支援担当	猪俣 直美
46	10月12日(木)	—	麻生区役所 第一会議室	麻生区	麻生区保健担当者実技研修 看護師専門実技研修	子どもに対する健康集会を学びあう	麻生区保育支援担当	山内 光子
47	10月13日(金)	—	ZOOM	川崎市	発達コーディネーター養成研修	障がいの受け止め 保育士・幼稚園教諭の優しいまなざし	川崎西部地域療育センター 鈴木豊子氏	堀越 久美子
48	10月16日(月)	13:30~16:30	ZOOM	川崎市	川崎市保育士等キャリアアップ研修	保護者支援・子育て支援 「保護者支援・子育て支援の意義」	東京都市大学 人間科学部 准教授 園田 巖氏	沢田 聖子
49	10月18日(水)	9:45~11:00	上麻生保育園	麻生区	麻生区公立保育園 公開保育	避難訓練について ~災害から子どもを守る取り組み~	上麻生保育園 担当者	福田 真理子
50	10月18日(水)	13:00~16:00	川崎市役所 本庁2階ホール	川崎市	川崎市保育士等キャリアアップ研修	乳児保育 乳児保育の意義	十文字学園女子大学 幼児教育学科 講師 金 允貞氏	石沢 麻衣
51	10月24日(火)	13:00~16:00	川崎市役所 第四庁舎 会議室	川崎市	川崎市保育士等キャリアアップ研修	乳児保育 乳児保育の環境	湘南ケアアンドエデュケーション 増田 まゆみ氏	石沢 麻衣
52	10月24日(火)	14:00~16:00	麻生区役所 第一会議室	麻生区	令和5年度 麻生区保育所等施設長連絡会	川崎市子ども発達・相談センター	総合リハビリテーション推進センター 障害保健福祉部 障害計画課担当者	小島 敦子
53	10月24日(火)	13:30~16:30	高津市民館	川崎市	令和5年度 川崎市保育所等職員研修	給食担当者実技研修会 ~除去食の調理と提供までの流れ~	給食実技担当者 板鼻氏	沢田 聖子
54	10月25日(水)	9:30~11:00	木下の保育園	麻生区	麻生区公立保育園 公開保育	健康集会 ~風邪予防と旬の食べ物~	木下の保育園 園長・主任・栄養士	猪俣 直美
55	10月25日(水)	13:30~14:30	ZOOM	麻生区役所	保育を語る参加型研修	1歳児の保育について	麻生区保育支援担当	涌井 美咲
56	10月29日(日)	13:00~14:00	ZOOM	川崎市	発達コーディネーター養成研修	地域療育センターの機能と役割について	川崎市南部地域療育センター 小林 雅之氏	堀越 久美子
57	10月30日(月)	9:00~12:00	ZOOM	神奈川県	低出生体重児相談支援者研修	低出生体重児の成長発達とその支援 他	神奈川県立こども医療センター 新生児科 豊島勝昭氏	矢野 理恵

令和5年度 園外研修一覧表

(別紙)

NO	研修日	時間	会場・場所	主催	研修名	テーマ（研修内容）	講師	参加者
58	10月31日(火)	13:30~16:30	ZOOM	川崎市	川崎市保育士等キャリアアップ研修	乳児保育 アタッチメントと非認知的な心の発達	東京大学大学院教授 遠藤 利彦氏	石沢 麻衣
59	11月5日(日)	—	動画配信	川崎市	発達コーディネーター養成研修	子どもの発達・相談センターについて	障害保健福祉部 障害計画課 担当者	堀越 久美子
60	11月6日(月)	13:00~16:00	川崎市役所 第四庁舎 会議室	川崎市	川崎市保育士等キャリアアップ研修	保護者支援・子育て支援 保護者に対する相談援助	東京都市大学 人間科学部 児童学科 准教授 園田 巖 氏	沢田 聖子
61	11月13日(月)	—	動画配信	川崎市	発達コーディネーター養成研修	カンファレンスの方法	川崎市発達相談支援センター 阿佐野 智昭氏	堀越 久美子
62	11月15日(水)	15:00~16:45	麻生区役所 第一会議室	川崎市	令和5年度 川崎市保育所等職員研修	麻生区危機管理研修 事例報告とグループワーク	麻生区保育支援担当	矢野 理恵
63	11月16日(木)	13:00~16:00	川崎市役所 第四庁舎 会議室	川崎市	川崎市保育士等キャリアアップ研修	乳児保育 乳児の発達に応じた保育内容	お茶の水女子大学 人間発達教育科学研究所 菊地 知子 氏	石沢 麻衣
64	11月22日(水)	13:00~16:00	川崎市役所 第四庁舎 会議室	川崎市	川崎市保育士等キャリアアップ研修	乳児保育 乳児保育の指導計画、記録及び評価	十文字学園女子大学 幼児教育学科 講師 金 允貞 氏	石沢 麻衣
65	11月24日(金)	—	ZOOM配信	川崎市	令和5年度 川崎市保育所等職員研修	人権研修 子どもの人権を尊重した保育	東洋大学教授 高山 静子氏	佐々木 美智子 相原 きみ江
66	11月27日(月)	13:00~16:00	川崎市役所 第四庁舎 会議室	川崎市	川崎市保育士等キャリアアップ研修	保護者支援・子育て支援 地域における子育て支援	東京都市大学 人間科学部 児童学科 准教授 園田 巖 氏	沢田 聖子
67	12月6日(水)	9:00~12:00	川崎市役所 第四庁舎 会議室	川崎市	川崎市保育士等キャリアアップ研修	保護者支援・子育て支援 虐待予防	和洋女子大学 家政学部 准教授 二宮 祐子 氏	沢田 聖子
68	12月6日(水)	13:00~16:00	川崎市役所 第4庁舎	川崎市	川崎市保育士等キャリアアップ研修	保護者支援・子育て支援 関係機関との連携、地域資源の活用	和洋女子大学 家政学部 准教授 二宮 祐子 氏	沢田 聖子
69	12月12日(火)	13:30~15:00	ZOOM	川崎市	発達コーディネーター養成研修	先輩コーディネーターと学ぶ支援実践Ⅱ コーディネーターとしての支援実践例	中原保育園 小池 美香子氏	堀越 久美子
70	12月12日(火)	14:30~17:10	麻生区役所 第一会議室	麻生区役所	令和5年度 麻生区給食業務担当者連絡会	リーダー会の報告、情報提供、事例紹介 他	麻生区保育総合支援 小山氏	猪俣 直美
71	12月14日(木)	14:00~16:00	麻生区役所 第一会議室	麻生区役所	令和5年度 園長補佐連絡会	主体的な保育 / 同僚性を高めるコミュニケーション	麻生区保育総合支援担当者	矢野 理恵
72	12月15日(金)	13:30~17:00	武蔵小杉 ユニオンビル	神奈川県(ボビンス)	令和5年度神奈川県保育エキスパート等研修	保健衛生・安全対策 (eランニング+実地)	遠藤 登氏	岩井 ユカ
73	12月21日(木)	13:45~17:00	ZOOM	川崎市保育会	川崎市保育士等キャリアアップ研修	食育・アレルギー対応 アレルギー疾患の理解	かねこクリニック 小児科医 金子光延氏	山内 光子
74	1月12日(金)	9:00~12:00	ZOOM	川崎市保育会	川崎市保育士等キャリアアップ研修	食育・アレルギー対応 栄養に関する基礎知識	東洋大学福祉社会デザイン学部 管理栄養士 太田百合子氏	山内 光子
75	1月12日(金)	13:00~16:00	ZOOM	川崎市保育会	川崎市保育士等キャリアアップ研修	食育・アレルギー対応 保育所における食事の提供ガイドライン	文教大学健康栄養学部 渡邊 美樹氏	山内 光子
76	1月15日(月)	13:50~15:55	ZOOM	川崎市	発達コーディネーター養成研修	フォローアップミーティング	地域相談支援センター さらん 武居光氏	堀越 久美子

令和5年度 園外研修一覧表

(別紙)

NO	研修日	時間	会場・場所	主催	研修名	テーマ（研修内容）	講師	参加者
77	1月16日(火)	13:00~16:00	ZOOM	川崎市保育会	川崎市保育士等キャリアアップ研修	食育・アレルギー対応 食育計画の作成と活用	食育インストラクター・保育士 五味 虎太郎氏	山内 光子
78	1月17日(水)	14:00~17:00	麻生区役所 第一会議室	麻生区役所	令和5年度 麻生区インクルーシブ連絡会	グループワーク等	麻生区保育総合支援担当	塚原 綾子
79	1月23日(火)	14:30~17:00	麻生区役所 第一会議室	麻生区役所	令和5年度 麻生区保健業務担当者連絡会	健康教育の事例紹介・グループワーク	麻生区保育支援担当者	山内 光子
80	1月24日(水)	14:30~16:30	麻生区役所 第一会議室	麻生区役所	令和5年度 麻生区地域支援担当連絡会	麻生区連絡事業報告 / 各園事例紹介	麻生区保育支援担当者	矢野 理恵
81	1月30日(火)	15:30~16:30	ZOOM	麻生区役所	令和5年度 麻生区給食業務担当者連絡会	新年度に向けた、ミニ情報交換会	麻生区保育支援担当者	沢田 聖子
82	2月2日(金)	13:30~17:00	ZOOM	神奈川県(ポピンズ)	令和5年度神奈川県保育エキスパート等研修	乳児保育（eランニング+実地）	千葉大学教育学部 匿名教授 富田久枝氏	涌井 美咲
83	2月7日(水)	13:30~14:30	ZOOM	麻生区役所	麻生区公立保育園 公開保育	食べたい意欲を育む食育の取り組み ～保護者を巻き込んだ食育活動～	上麻生保育園 担当保育士	結城 邦世
84	2月17日(土)	13:30~17:00	ZOOM	神奈川県(ポピンズ)	令和5年度神奈川県保育エキスパート等研修	食育・アレルギー対応（eランニング+実地）	相模女子大学 堤ちはる氏	沢田 聖子
85	2月17日(土)	13:30~17:00	ZOOM	神奈川県(ポピンズ)	令和5年度神奈川県保育エキスパート等研修	食育・アレルギー対応（eランニング+実地）	相模女子大学 堤ちはる氏	沢田 聖子
86	3月1日(金)	14:00~16:00	ZOOM	川崎市	令和5年度 川崎市アレルギー疾患知識普及講演会	生まれてくる子どものためのアレルギー予防	国立研究開発法人 国立成育医療研究センター 室長 山本 貴和子氏	山内 光子
87	3月7日(木)	13:00~16:00	エポック中原 6階大会議室	川崎市社協	令和5年度 地域活動推進研修	はじめての動画編集 ～パソコン動画の基本的な編集方法を学び、地域活動を発信～	NECプロボノ 担当者	藤田 愛
88	3月8日(金)	14:30~16:30	ZOOM	川崎市	令和5年度 川崎市保育所等給食担当者研修会	こどもの口腔機能の発達と食事提供	昭和大学歯科部口腔衛生学 内海 明美氏	矢野 理恵 沢田 聖子